



新年のごあいさつ

担当理事 島 秀行



新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、すこやかに新春をお迎えのことと存じます。

本年は、2年に1回の診療報酬点数改定の年ですが、我々を取り巻く医療環境は依然厳しい状況が続いており、期待できそうにないのが現状でございます。臨床検査センターにおきましても厳しい運営が続きますが、職員一同なお一層のコスト削減を行い、ご利用いただいております先生方には、引き続き利用額に応じた還元を行うとともに、利益を確保して検査料金の引き下げを実現してまいりたいと存じます。

新規導入項目として、心不全の臨床的指標として非常に有用とされている BNP、NT-proBNP の4月所内導入に向けて準備を進めております。これにより報告時間が短縮されますので、臨床診療に役立てて頂ければ幸いです。これからも先生方からの要望の多い項目を取り込んでいきたいと考えております。

所内におきましては、一昨年来、職場内で取り組んでおります「5S活動（整理、整頓、清掃、清潔、躰）」も最終段階の躰に入りますが、職員の積極的・自発的な活動も伴い、業務効率の改善、経済的効果等の成果を挙げております。

本年も会員の先生方からいただくご意見やご要望等を真摯に受け止め、一層の精度管理の向上及びサービスの充実に向け、役職員一同、誠心誠意取り組んでまいりますので、引き続きご支援のほど宜しくお願い申し上げます。